

公 告

国営吉野ヶ里歴史公園の令和2年度災害時における 応急対策業務に関する基本協定の締結

次のとおり公告します。

令和2年 3月11日

国土交通省九州地方整備局

国営海の中道海浜公園事務所長 森口 俊宏



国営海の中道海浜公園事務所では、災害時における迅速な被災状況の把握や、資機材、労力等の確保及び円滑かつ的確な災害対応を図るために事前に協力体制を構築しておく必要があるため、下記のとおり、災害時に協力いただける業者を募集します。

I. 災害時の応急復旧（公園）

1. 主な業務内容

- (1) 国営海の中道海浜公園事務所における国営吉野ヶ里歴史公園の管理区域内において発生した公園災害の応急復旧措置
- (2) 河川情報センター、日本道路情報センター等を通じての的確な情報収集
- (3) 災害対策用機械・機器（別添資料1）の運搬及び運転に関する業務
- (4) 九州地方整備局災害対策本部等からの依頼による国営海の中道海浜公園事務所（国営吉野ヶ里歴史公園）管理区域以外（他の直轄事務所、他の地方整備局、地方自治体）における災害支援

2. 参加資格要件

下記項目を全て満たしていること。

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
- (2) 九州地方整備局における平成31・32年度の造園工事A等級に係る一般競争参加資格の申請をおこない、令和2年4月1日で認定を受けていること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当該地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。
また、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 建設業法に基づく本店が佐賀県内に所在すること。
- (5) 一級または二級造園施工管理技士を3名以上保有していること。
（ただし、一級造園施工管理技士を1名以上有すること。）
- (6) 復旧作業に必要な一般資材や機材を保有していること。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずる者として国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

- (8) 応募申請書の提出の日から審査結果通知の日までの期間に九州地方整備局長から指名停止を受けていないこと。

3. 募集業者数

- (1) 概ね5社程度。提出された技術資料を基に総合的な評価によって協定対象企業を特定する。ただし、「2. 参加資格要件」に該当しない者については特定しない。
なお、締結する協定区域の設定については、当事務所において決定するものとする。

II. 協定期間

令和2年 4月 1日(水) ～ 令和3年 3月31日(水) まで

III. 応募期間

令和2年 3月11日(水) ～ 令和2年 3月19日(木) 17:00必着

IV. 募集要領の交付期間、場所及び方法

交付期間：令和2年3月11日(水) から令和2年3月19日(木) までに土曜日、日曜日、祝日を除く毎日8時30分から17時00分まで配布する。

交付方法：手渡しにより交付する。

交付場所：〒842-0035

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1869

国営海の中道海浜公園事務所歴史公園課

TEL (0952) 53-3902 (代)

①災害時の応急復旧(公園)

歴史公園課 櫛間(内線411)または馬田(内線412)

FAX (0952) 53-3910

V. 手続きに関する問い合わせ先

上記IV. と同じ

VI. 選定結果の通知

選定結果については、令和2年 3月25日(水) までにお知らせします。

VII. その他

1. 提出された申請書等は返却しない。なお、提出された申請書等は、選定の審査以外に使用しない。
2. 故意による虚偽の申請を行った場合は、協定を無効とする。

災害時協力業者募集要領

I 災害時の応急復旧（公園）

1. 主な業務内容

- (1) 国営海の中道海浜公園事務所における国営吉野ヶ里歴史公園の管理区域内において発生した公園災害の応急復旧措置
- (2) 河川情報センター、日本道路情報センター等を通じて的確な情報収集
- (3) 災害対策用機械・機器（別添資料1）の運搬及び運転に関する業務
- (4) 九州地方整備局災害対策本部等からの依頼による国営海の中道海浜公園事務所（国営吉野ヶ里歴史公園）管理区域以外（他の直轄事務所、他の地方整備局、地方自治体）における災害支援

2. 応募の要件

下記項目を全て満たしていること。

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)(以下「予決令」という。) 第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
- (2) 九州地方整備局における平成31・32年度の造園工事A等級に係る一般競争参加資格の申請をおこない、令和2年4月1日で認定を受けていること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当該地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。
また、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 建設業法に基づく本店が佐賀県内に所在すること。
- (5) 一級または二級造園施工管理技士を3名以上保有していること。
（ただし、一級造園施工管理技士を1名以上有すること。）
- (6) 復旧作業に必要な一般資材や機材を保有していること。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずる者として国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (8) 応募申請書の提出の日から審査結果通知の日までの期間に九州地方整備局長から指名停止を受けていないこと。

3. 募集業者数

- (1) 協定業者については概ね5社程度とする。
- (2) 提出された技術資料を基に総合的な評価によって協定対象企業を特定する。
ただし、「2. 応募の要件」に該当しない者については特定しない。
なお、締結する協定区域の設定については、当事務所において決定するものとする。

Ⅱ 協定期間

令和2年 4月 1日（水） ～ 令和3年 3月31日（水）まで

Ⅲ 応募期間及び提出書類

令和2年 3月11日（水） ～ 令和2年 3月19日（木） 17:00必着

- ・ 応募申請書（別紙）
- ・ 会社所在地位置図（別紙－1）
- ・ 国営吉野ヶ里歴史公園内の工事实績（別紙－2）
- ・ 保有資機材一覧表（別紙－3）

以上の書類を上記期限に提出の事

Ⅳ 手続きに関する問い合わせ先及び提出先

〒842-0035

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1869

国営海の中道海浜公園事務所歴史公園課（国営吉野ヶ里歴史公園内）

（0952）53-3902（代）

①災害時の応急復旧（公園）

歴史公園課 櫛間（内線411）または馬田（内線412）

FAX （0952）53-3910

Ⅴ 選定結果の通知

選定結果については令和2年3月25日（水）までにお知らせします。

Ⅵ その他

1. 提出された申請書等は返却しない。なお、提出された申請書等は、選定の審査以外に使用しない。
2. 故意による虚偽の申請を行った場合は、協定を無効とする。
3. 応募様式申請書様式については必要な方はCDにより配布する。

【メールによる配布も可】

別紙

令和2年度国営海の中道海浜公園事務所（国営吉野ヶ里歴史公園）
災害応急復旧協力業者
応募申請書

令和 年 月 日

国土交通省九州地方整備局

国営海の中道海浜公園事務所長 森口 俊宏 殿

申請者 住 所 〒000-000 ○○市○○町○番○号
電話番号 000-000-0000
会社名 ○○建設株式会社
代表者 役職名 氏名 印
担当者 担当部署 ○○部○○課
氏 名 ○○ ○○
F A X 000-000-0000

下記のとおり、災害時協力業者として応募します。

記

応募箇所	国営海の中道海浜公園事務所（国営吉野ヶ里歴史公園）
応募箇所までの 距離	会社（○○市○○町）～国営吉野ヶ里歴史公園 距離：約○○km 車での時間：約○○分 工事基地（○○市○○町）～国営吉野ヶ里歴史公園 距離：約○○km 車での時間：約○○分 ※ 経路を詳細に記入願います。 （ただし、自動車専用道路を利用する経路は除く）
災害協定等の 締結実績	○○に関する協定 （協定締結機関 ） ※協定書等の写しを添付して下さい
緊急時出動人員	○名

会社の保有 技術者	一級造園施工管理技士： 人
	二級造園施工管理技士： 人
工事实績	別紙－2に記入
保有資材	別紙－3に記入
保有機材	別紙－3に記入

※ 災害時の応急復旧（公園）の応募社のみ記載のこと。

会社所在地位置図

地図を添付

※ 会社所在地と倉庫等工事基地が別であれば、それぞれ別に作成して下さい。
また、国営吉野ヶ里歴史公園との位置関係がわかるよう地図上に明記して下さい。

国営吉野ヶ里歴史公園内の工事実績

	工事名	施工年度	国	公園管理 センター
(例) ②公園維持管理工事	〇〇維持管理工事	H26	○	
①災害復旧工事				
②公園維持管理工事				
③その他造園工事				

平成17年度以降に元請けとして完成した上記①～③に該当がありましたら施工年度の新しい
工事を1件ずつご記入ください。

(なお、工事実績については、国又は公園管理センターの工事とします)

※契約書の写しを添付してください。

保有資機材一覧表

(令和2年 3月11日現在)

	(単位)	数量
大型土のう袋	枚	
土のう袋	枚	
保安ロープ	m	
木杭	本	
バリケード	個	
保安灯	個	
セフティーコーン	個	
シート	枚	
発電機	台	
チェンソー	台	

	(単位)	数量
トラック	台	
ダンプ (2 t)	台	
ダンプ (4 t)	台	
ダンプ (10 t)	台	
バックホー・ショベル	台	
水中ポンプ (口径 mm)	台	

※トラックやバックホー等は規格は
問いません。

その他資材	種別	数量

その他機材	種別 (規格)	数量

※ 上記、資機材は会社保有のみとします。他社（協力会社保有やリース等）は除きます。

災害対策用機械・機器一覧

機械名	規 格	台数	配備事務所	所在地
対策本部車	拡幅型	1	九州技術事務所	久留米市
情報収集車		1		
待機支援車	バス型	1		
排水ポンプ車	6 0m ³ /min	2		
土のう造成機	自走式	1		
作 業 車		1		
照 明 車	2 5 K V A	2		
簡易遠隔操縦装置 (ロボQ)	バックホウ搭載用	3		
	ブルドーザ搭載用	1		
	クローラダンプ搭載用	1		
橋梁点検車		1		
応急組立橋		2		
応急組立橋 (送り出し装置)		1		